

令和3年度 和歌山市立八幡台小学校 学校運営計画書(スクールプラン)

校長名 高石 順弘

作成日 令和3年 5月14日

和歌山市学校教育指針

- 確かな学力の育成
- 道徳教育の充実
- 健やかな体の育成
- 特別支援教育の推進
- 不登校・いじめ問題の解消
- 子どもの安全確保の徹底
- 地域とともにある学校づくりの推進

保護者・地域の願い

- 子どもの学力を伸ばしてほしい。
- 相手の気持ちのわかる子どもに育ててほしい。

【学 校 教 育 目 標】

強く・正しく・美しい心を持つ子どもの育成

【めざす児童（生徒）像】

- 心身ともにたくましく、意欲を持って粘り強く考える子
- 豊かな心を持ち、思いやりのある子
- 正しい判断のもと自ら進んで実践する子

前年度の学校評価

- 地域の人が学校へ集まりやすい環境や場所を作ってほしい。
- 地域に広く情報発信し、保護者や地域の方々の理解を得て、充実した支援・協力が得られるようにしてほしい

児童（生徒）の実態

- 学習に意欲的な子どもが増えている。
- 落ち着いて学習に向かえる子どもが増えてきている。
- 基礎学力の定着に課題がある

重点目標

確かな学力の向上

- ◎主体的に学習に取り組む子どもの育成
- ◎基礎・基本の定着
- ◎学習規律の定着

豊かな心の育成

- ◎道徳教育の充実、道徳的実践力の養成
- ◎いじめの未然防止、早期発見
- ◎人権意識の向上

健やかな体の育成

- ◎基本的生活習慣の確立
- ◎体力向上の推進

地域とともにある学校

- ◎家庭・地域との連携充実
- ◎中学校区における学校間連携の推進

具体的な取組

- グループでの学び合いにより、学習内容の理解を図る。
- 朝学タイムや放課後フォローアップ、家庭学習の時間等を活用し、基礎学力の定着を図る。
- 普段の学習において、話の聞き方、ノートを取り方等をきちんとできるよう指導する。

- 道徳の教科書及び「心のとびら」等を活用し、道徳的実践力を養う。
- いじめアンケート調査等により、自分の行動を振り返らせる。
- 仲間作りに重点を置き、学級での集会等を計画し、仲間意識を持たせる。
- 特活を利用したクラス集団の形成。

- 「早寝、早起き、朝ごはん」を推奨する。保護者への啓発。
- 学期ごとに生活習慣アンケートを実施し、指導に生かす。
- 縄跳びの奨励や運動場のランニング。
- 市の陸上競技大会、バスケット大会への出場を促す。

- 学校便りやホームページ等による情報発信を行う。
- 学校行事等へ参加しやすい環境作りを行う。
- 地域の人材を把握し、積極的に交流を呼びかける。
- 登下校の見守り活動をはじめ、地域の方々と連携協力して子どもを育てる環境を醸成する。

指標

- 漢字博士試験合格90%。
- 全国学力・学習状況調査及び県学習到達度調査結果の市平均レベルへの引き上げ

- 「心のとびら」活用5実践以上。
- いじめの解消率100%。

- 朝ごはん実施率100%。
- 生活習慣チェック合格率95%以上。

- 地域との交流事業3回。
- ホームページ更新随時。

◎：特に重点的に取り組むこと